自立した生徒の育成

自分で判断し、行動できる自分づくり　助けを求められる自分づくり

教科指導

「ねらい」を明確に、学び合いを通して、一人一人が学習内容を自分に引き寄せられるような授業をつくります

総合的な学習の時間

地域とのつながりを大切にし、探究的な学習の時間をつくります。

学校行事 生徒会活動

協力して取り組むことの良さ、互いの良さの認め合い、心のつながりを築きます。

学年・学級活動

生徒と共に考え、共に歩む活動を仕組みます。

生徒支援

一人一人の生徒を大切にし、「すべての職員で」という気持ちで支えます。

環境教育

植栽、清掃の充実、校内の整理整頓を心がけ学びやすい環境を作ります。

日常生活

生活ノートを活用したり、対話を通して、生徒と職員が気軽に話せる環境を作ります。いじめ等については、「チーム」で対応、連携します。

安全教育

日々の登下校指導や防災教育を通して、安心・安全な学校生活が送れるよう努めます。

人権教育

人権尊重の視点に立ち、多様性を認め、自分も相手を大切にする学習を進めます。

ICT 活用と情報リテラシー

各教科等の特質を踏まえ、ICT を活用できる力を身につけ、情報モラルの向上を図ります。

道徳教育

自己理解や他者理解につながる道徳の授業をつくります。

キャリア教育

自己決定できる進路学習や自己と社会をつなぐ学習の場をつくります。

努力

自分や仲間の夢の実現のために粘り強く求め続ける

（自己決定の場の提供）

友愛

他への思いやりと感謝の心で仲間と調和できる

（共感的な人間関係の育成）

（自己存在感の感受）

責任

規律を守り場を浄め集団を高めようとする

（安全・安心な風土の醸成）

令和７年度重点

〇自らを深める友との関わり

（主体性の伸長、学び合いの場づくり）

〇生徒と教師の共に創り合う授業

（変容の振り返り、授業改善）

〇学びと向き合う場の充実

（学習習慣の形成、水スペの充実）

地域との連携

- 学校の様子を発信し、開かれた学校づくりに努めます。
- 「チームつばさ」と連携し、地域とのつながりを作ります。

保護者との連携

- 学校自己評価の結果を共有します。
- 保護者の皆さんと一緒に生徒の育ちを支えます。

すべての生徒が安心して　自分のありのままを出しながら

自分と違う友達と学び会う学校